

2019年



今日の始業式の様子は、KKT、読売新聞で紹介されます。いつも取材していただきありがとうございます。明るく素直な大江の子どもたちのよさが伝わるといいなあと思っています。2学期から、10人の新しいお友達が増えました。はやく大江小に慣れて学校生活を楽しんでほしいですね。

大江の風



8月26日
No.36

令和元年8月26日 2学期スタート！

教師生活35年、9月スタートではない2学期の始業式は初めてです。夏休みが1週間短く、子どもたちの夏休み、ご家族の計画もいつもとちょっと違ったのではないのでしょうか。我々教職員も研修や研究、会議の嵐・・・ゆったりとはいきませんでした。でも子どもたちのため、我々教職員も力をつけた7・8月だったと自信をもって言えます。2学期はよりアグレッシブに学校経営を行っていきます。社会が変化している中で、現状維持では後退します。「将来自立できる日本人。自分の手で幸せをつかむに力を。」これが私のビジョンです。子どもたちと保護者の皆様とそして地域の皆様と一緒に、大江の教育目標『自分でどうにかする力を身につけさせ、どんなに困難なことに出遭っても、何とかしようとするたくましい心と、思いやりのある優しい心をもった子どもの育成』に向かって邁進していきましょう。そのための大事な2学期。どうぞよろしくお願いいたします。

PDCA・・・2学期のアクションは 【前編】

その① 日課表を一部かえます。

教師の教材研究の時間の確保、子どもたちと向き合う時間を増やすために、水曜日だけ、日課表をいじってみました。水曜日は8時半から1時間目を開始し、掃除抜きで6時間授業をします。そうすることで15時25分、全児童下校できます。この方法がうまくいくには、8時30分に子どもたちの心が落ち着いていて、授業を開始できるというのが必須条件です。そこで、子どもの登校時間ですが、「8時までには正門・黄色門・緑門を通過する」ということを徹底します。またこれは子どもの安全を守ることにもなります。本年5月、川崎市において登校中の児童等が殺害されるという痛ましい事件の発生を受け考えたことです。早すぎても遅すぎても人の目が少なくなり危険です。登校時間が7時半から8時までの30分間と短くなれば、その分交通指導や地域も見守りの皆さんの目も集中できます。

その② 教科担任制を試行的に導入・・・チャレンジだ

4月17日、新しい時代の初等中等教育の在り方について中央教育審議会に総合的な諮問がなされました。注目されている「小学校の教科担任制」や「高等学校普通科の類型」については、現行制度の枠内で対応可能な事項です。そこで熊本市でも各学校の工夫で教科担任制の実施を行うことになりました。先行実施をした学校に聞いてみると、①しっかり教材研究ができ、授業も複数回できるので授業力もアップする。②評価がクラスでぶれない。③学年の児童を複数の教師で見つめ生徒指導に役立つ。などいいことばかりだそうです。授業の組み方が難しそうですが、2学期からできる学年はチャレンジします。子どもたちも教科担任制、楽しみにしてくれたいいな～。



【重要①】 来年度より熊本市では給食費が公会計化されることとなりました。そこで、まず最初の段階として、保護者の方には「給食の提供申し込み」と「給食費引落の口座登録」をしていただければなりません。つきましては、下記の手順で回収を行いますのでご協力をお願いします。

- 8月26日(月) 家庭へ配布(児童一人一部)
- 8月27日～9月2日(月) 回収 金融機関届出印は必ず押してください。

【重要②】 防災ずきん着用した避難訓練を9月4日(水)に行います。準備をよろしくをお願いします。